

アプリのデザインを変更してみたい！
HTMLの使い方を詳しく教えてほしい！というかたへ！

アプリ運用戦略勉強会を開催しています！

アプリクッキングは、毎週火曜日と金曜日に東京と大阪で「アプリ運用戦略勉強会」を開催しています。この勉強会では、アプリをお持ちのかたであればなたでもご参加いただけます。前半はアプリの運用に関するさまざまなご相談をお受けする相談会、後半は月替わりのテーマに沿った勉強会となっていますので、ぜひこの機会にご活用ください。

11月の勉強会テーマ

アプリを自分でデザインしよう！

「アプリのデザインを変えてみたい！」と思っても、本当に自分一人で行えるか不安...というかたも多いのではないでしょうか。

- ・どんなデザインがいいか相談に乗ってほしい
- ・簡単にできる画像編集の方法を教えてください
- ・HTMLの使い方が分からないので教えてください
- ・HTMLのテンプレートをもらいたい

などのお悩みがあるかたは、ぜひご参加ください。アプリコンサルタントと一緒に問題を解決します。



アプリ運用戦略勉強会

日時 ▶ 毎週火曜日・金曜日 15:00～17:00
場所 ▶ 東京：スターバックスコーヒー
大阪：グランフロント大阪 北館 7階 ナレッジサロン

アプリ運用戦略勉強会の
詳細 / お申込はこちらから

contact@appcooking.jp



CEO山下大輔ブログ & COO坂口望のブログを更新しています！



アプリクッキングのホームページで、CEO山下大輔のブログ、そしてCOO坂口望のブログを更新中です！
CEO山下のブログ「代表のオピニオン」では、公式アプリに関する話題はもちろん、マーケティングやコミュニケーションデザインなどをテーマに、アプリクッキングや山下の考えを発信しています。
COO坂口のブログ「公式アプリが当たり前になる

日」は、坂口のアプリ奮闘記です。毎日現場でお客様と接するなかで感じる想いや、日常のこと、お客様のアプリについての話題を発信しています。
こちらのブログは、ホームページのほかにアプリクッキング公式アプリからも閲覧できますので、ぜひ覗いてみてくださいね！

～ CEO山下の独り言 ～

iOS11に加えてiPhoneXの登場！
アップデート...
総力をあげてやりきります！

セミナー&EVENT

2017

11月 10日(金) 東京 11時～12時 アプリクッキング説明会
東京 13時～15時 マーケティングセミナー
東京 15時～17時 アプリ運用戦略勉強会

大阪 11時～12時 アプリクッキング説明会
大阪 13時～15時 マーケティングセミナー
(カフェスタイル)
大阪 15時～17時 アプリ運用戦略勉強会

14日(火) 東京 11時～12時 アプリクッキング説明会
東京 13時～15時 マーケティングセミナー
東京 15時～17時 アプリ運用戦略勉強会

大阪 11時～12時 アプリクッキング説明会
大阪 13時～15時 マーケティングセミナー
(カフェスタイル)
大阪 15時～17時 アプリ運用戦略勉強会

17日(金) 東京 11時～12時 アプリクッキング説明会
東京 13時～15時 マーケティングセミナー
東京 15時～17時 アプリ運用戦略勉強会

大阪 11時～12時 アプリクッキング説明会
大阪 13時～15時 マーケティングセミナー
(カフェスタイル)
大阪 15時～17時 アプリ運用戦略勉強会

21日(火) 東京 11時～12時 アプリクッキング説明会
東京 13時～15時 マーケティングセミナー
東京 15時～17時 アプリ運用戦略勉強会

大阪 11時～12時 アプリクッキング説明会
大阪 13時～15時 マーケティングセミナー
(カフェスタイル)
大阪 15時～17時 アプリ運用戦略勉強会

22日(水) 大阪 13時～15時 ワークショップ

24日(金) 東京 11時～12時 アプリクッキング説明会
東京 13時～15時 マーケティングセミナー
東京 15時～17時 アプリ運用戦略勉強会

大阪 11時～12時 アプリクッキング説明会
大阪 13時～15時 マーケティングセミナー
(カフェスタイル)
大阪 15時～17時 アプリ運用戦略勉強会

株式会社 アプリクッキング

本社 | 東京都中央区東日本橋 2丁目 11-5 ニニギノビル 3F
神戸支社 | 神戸市中央区下山手通 3丁目 15-3 キャセイビル 3F-A

カスタマーセンター

TEL : 0120-117-854

受付時間 10:00～18:00 (平日)

MAIL contact@appcooking.jp

URL http://appcooking.jp

> 詳しくは で検索!



好評配信中！ /
アプリクッキング
公式アプリ



説明会やワークショップなどの最新のイベント情報を
配信中！アプリから開催スケジュールも確認できます！

アプリダウンロードは
こちらから！



OFFICIAL

APPCOOKING NEWS LETTER.

アプリクッキング NEWS

No.15

発行 | 2017年11月10日



株式会社アプリクッキング
TEL : 0120-117-854
WEB : http://www.appcooking.jp

「アプリクッキングNEWS」は、毎月10日と25日に発行する株式会社アプリクッキングの公式ニュースレターです。アプリクッキングの取り組みや、お客様のアプリ活用事例やアプリ運用のお役に立てるような情報をご紹介します。

圧倒的に進化した「iOS11」をご紹介します！



iPhone X
2017.11.03 On Sale



2017年9月20日に、iOS11がリリースされました。

iPhone/iPadの最新OS「iOS 11」が、日本時間の2017年9月20日早朝にリリースされました。リリースから1ヶ月半が経ち、既にアップデートを済ませたかたも多いのではないでしょうか。

今回のiOS11は、派手な新機能こそ多くはありませんが、使い勝手を大きく向上させる機能の追加やUI(ユーザーインターフェース)の変更が多数行なわれています。ユーザーが日常使いで便利に感じられるような、痒いところに手が届く進化と言えます。

また、このiOS11には、AR(拡張現実)の機能として「ARKit」が搭載されており、AppleはARに本気で取り組む姿勢を見せています。既にIKEAや米AmazonなどのARアプリが話題になっていますが、今後ますますARを活用したアプリが増えていくことが予想されます。

このiOS11の新機能のなかには、公式アプリの運用や活用に役立つ機能がたくさん搭載されています。ぜひこのiOS11を上手く活用し、公式アプリの運用にお役立ていただければと思います。



iOS11により、App Storeも新しくなりました。

iOS11では、新機能だけでなく、App Storeが大幅にリニューアルしたことも話題になりました。これまでに何度もApp StoreをアップデートしてきたAppleですが、実はApp Storeのデザインがこれほどまでにリニューアルするのはこの9年間で初めてのことです。

今回のアップデートでは、App Storeの基本構成や画面レイアウトも大きく一新されました。

アプリの運用をする私たちにとっては、新しくなったApp Storeに対応し、これまで以上に重要になったアプリのプロダクトページを充実させて、アプリのダウンロードを促進させたいところです。そこで、この新しいApp Storeの大きな変更点や、ストア情報を更新する前に押さえておきたい重要なポイントについてご紹介いたします。

iOS11 で追加された
おすすめ機能 1,2,3



その1
標準カメラアプリで
QRコードを読み取れる
iPhoneの標準カメラからQRコードを読み取ることができるようになりました。



その2
画面収録ができる
iPhone/iPadの操作の様子を動画に保存できる、「画面収録」ができるようになりました。操作方法を説明したりするのに便利です。



その3
スクリーンショットに
直接書き込みができる
スクリーンショットを撮影すると、そのまま落書きやテキストの追加などの編集ができるようになりました。

公式アプリの運用でも使える！ iOS11の注目新機能！

標準のカメラアプリでQRコードを読み取れる



標準のカメラアプリからQRコードを読み込むことができるようになりました。カメラの撮影画面にQRコードが入ると自動的に認識し、読み取ってくれます。
今まではQRコードの読み取り専用アプリや、LINEに搭載されている読み取り機能を使っていましたが、それらを使わずに読み取れる上、ロック画面からもすぐに起動できるのでとても便利になりますね。

こんな時に便利！

お客様にアプリをダウンロードしてもらう時に、専用アプリやLINEアプリを持っていないかたでもアプリダウンロード用のQRコードを簡単に読み取ってもらえるようになります！

iPhone/iPadの操作を「画面収録」できる



iPhone/iPadを操作する様子を動画に録画することができる、「画面収録」の機能が搭載されました。コントロールセンターに画面収録を追加しておけば、ワンタッチで画面収録をすることができます。
録画された動画は標準の写真アプリに保存されます。動画を開いて右上の編集ボタンをタップすれば、いろいろな箇所をカットすることも可能です。

こんな時に便利！

FacebookやInstagramなどのSNSで、アプリの使い方や使い勝手を動画にして投稿することができます。写真だけの投稿よりも目を引き、イメージしやすいのでおすすめです！

スクリーンショットに直接書き込みができる



スクリーンショットを撮ると、画面上(左下)に数秒間だけサムネイルが表示されます。ここをタップすると、画像にペンで文字を書いたり、落書きや吹き出し、テキストの追加などの編集ができるようになります。また、複数枚を一気に編集することも可能です。
特にApple Pencilが使えるiPad Proでは便利な機能です。

こんな時に便利！

相手に画像を使って簡単に伝えたい時に便利です。また、SNSに画像を投稿するときにくらぐがアプリが使われている場合、そちらを使わなくてよくなるのでラクになりそうです！

WebページをPDFに変換できる



SafariのWebページをPDFにできる機能が進化しました。全スクロール分のPDFを作れるだけでなく、PDFに落書きできたり、メールやLINEにすぐに貼り付けられたり、ファイルアプリに保存して別のiPhone/iPad/Macと共有できます。
Safariの画面下部にある共有アイコンをタップし、「PDFを作成」を選択するだけなので、誰でも簡単に使えます。

こんな時に便利！

Webページを共有したい時、スクリーンショットでは入りきれない情報を伝えるのに便利です。気になる情報はブックマークせずにPDF化すれば良いので、情報収集にも使えそうですね！

POINT 古いアプリはiOS11で起動できない？

iOS11では、32bitに基づいて開発された古いアプリが動作対象外となり、起動しなくなりました。これにより、現在App Storeで公開されている約240万本のアプリのうち、約8%に相当する18万7,000本ものアプリが使えなくなると言われています。
これらをiOS11で起動できるようにするには、

アプリの開発者がiOS11に適した仕様にアップデートする必要があります。アプリを長期間アップデートせずに運用していると、将来このようなことが起きる可能性も否定できません。
しかし、アプリのアップデートに対応する場合、その都度大きな費用が掛かります。また、AppleやGoogle次第なので、どのタイミングでアップ

デートが必要になるか読めないということも難点です。
アプリクッキングでは、全てのアップデートに無償で対応する、「保守安心パック」をご用意しております。お客様がアップデートの心配をせずに安心して運用していただけるように、全力でサポートさせていただきます。

新しくなったApp Store!

アプリケーションのプロダクトページが一新されました。

より見やすく、使いやすくなった App Storeのデザインを利用して、アプリのダウンロードを促進しましょう！

タイトル

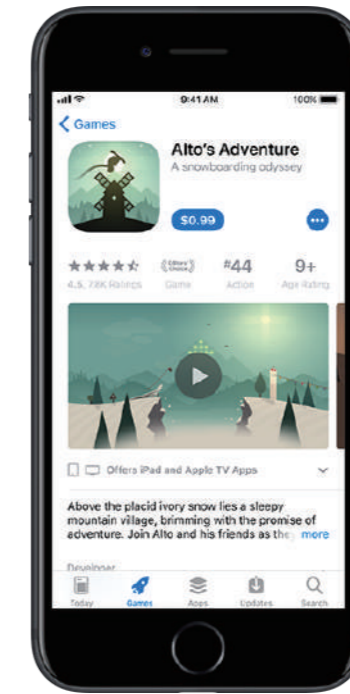
従来の最大50文字から新たに最大30文字へと変更されました。

NEW サブタイトル

iOS11より新たに追加されました。最大30文字の情報を表示することができます。
関連するキーワード等を含めたり、タイトルと上手く組み合わせたりできるようになります。

NEW プロモーションテキスト

iOS11より新たに追加されました。アプリの説明文の上に、最大170文字までの更新情報を追加することができます。
注目すべき点は、再申請・審査の必要がなく、テキストを随時更新できることです。これにより、タイムリーなアプリの情報などを紹介しやすくなります。



説明文

プロモーションテキストの新設に伴い、説明文の更新には、再申請・審査が必要になります。

スクリーンショット(プレビュー)

プレビュー動画を3本まで、スクリーンショットを5枚まで掲載できます。スクリーンショットにおいては、最初の2枚の画像が検索結果に表示されることになります。

レビュー

レビューが星マークとして目立つ位置に表示されるようになりました。今後ますますユーザーのダウンロードを左右する指標になりそうです。
また、ユーザーが投稿したアプリのレビューに対して直接返信することができたり、アプリをバージョンアップした際にレビューをリセットすることもできます。

押さえておきたい重要なポイント

1 タイトル&サブタイトル

タイトルはシンプルに分かりやすい名前がおおすすめです。代わりに、サブタイトルにアプリを見つけてもらえる可能性が高くなるような関連キーワードを追加しましょう。

2 プロモーションテキスト

審査が不要なので、「期間限定でアプリ限定クーポンを配信中!」「○○の特集中!」といったような、アプリ内のコンテンツ更新情報をリアルタイムでユーザーへ紹介するのもおすすめです。

3 レビュー

ユーザーがアプリを手に入れるかを判断する材料になるだけでなく、SEOやASO(アプリストア内でのSEO)でも重要になります。ユーザーにレビューをしてもらえる取り組みが必要です。

待望の iPhone X 登場!



iPhoneのハイエンド機である「iPhone X」が、2017年11月3日に発売されました。iPhone Xは、象徴的なホームボタンを完全に排除した初めてのiPhoneでもあるということで、大きな話題となりました。
発売後、アプリがiPhone Xの仕様に対応しているかしていないかという点にも注目が集まっています。
iPhone Xはホームボタンを廃止してディスプレイ領域が拡大され、上部にノッチ(切り欠き)が入った特殊なデザインになりました。また、アスペクト比が従来の16:9から2:1に変更されています。これにより、iPhone Xに対応しているアプリは切り欠きの部分まできれいに表示され大画面で利用することができ

ますが、iPhone Xに対応していないアプリは、画面の上下に黒い帯が入り、iPhone 8と同程度の範囲しか表示されないという現象が起こっています。アプリによっては、画面のレイアウトや、ユーザーインターフェイスをある程度見直さなければならないかもしれません。
現状は、iPhone Xに対応しているアプリもあるものの、そうでないアプリもまだまだある、という印象です。アプリクッキングでもiPhone Xにどのように対応していくかの検討を進めています。iPhone 5が登場し、アスペクト比が16:9に変わったときのように、iPhone Xの表示がスタンダードになる日が来るかもしれません。